

行政視察報告書

・

・ 参加者

依田 勝見

・ 日時

2025 年 1 月 22 日 から 2025 年 1 月 23 日まで

・ 場所

神奈川県綾瀬市、大和市、群馬県太田市

綾瀬市

・ 目的

私は本市が目指す 2050 年ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みの中で、行政の施設・事務事業の脱炭素化の加速が必要と考える。とりわけ公共施設の脱炭素化の推進にあたっては、照明器具の LED 化が有効と考えている。

2025 年 3 月議会の代表質問において、「公共施設の LED 化の進捗状況及び、今後の事業計画」についてたずねる調査を行った。

調査の範囲は、山梨県庁、地元ゼネコン、県内各市町。

調査の結果 LED 化を推進するののに、灯具調査の手法、リース・工事発注等の事業者の選定、予算、活用出来る補助金の有無などそれぞれのメリット・デメリットについて検討を進めた。

また、調査・研究を進める上で直近に「公共施設の LED 化」を完了した、或いは現在進行中の自治体の取り組みについても視察・研修を行った。

綾瀬市では事前に議会局を通じて送付しておいた照会事項にそって、環境保全課の皆さんから綾瀬市における公共施設の LED 化の進み方、特に事業の主体、交付金等の活用、庁内の合意形成の進め方や、苦労した点などのお話を伺う事が出来た。

・ 成果

大和市との視察結果を担当課とも共有し、報告を行った。

その際に意見交換を行い、大和市の視察結果や情報提供は本市の「公共施設の LED 化」

の推進にあたり一定の貢献が出来たものとする。

また、3月議会に於いては「公共施設のLED化の推進について」力強い答弁を頂いた事で、この視察の成果とし報告を終了する。

太田市

・場所

太田市議会 委員会室

・目的

私は本市が目指す2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みの中で、行政の施設・事務事業の脱炭素化の加速が必要と考える。とりわけ公共施設の脱炭素化の推進にあたっては、照明器具のLED化が有効と考えている。

2025年3月議会の代表質問において、「公共施設のLED化の進捗状況及び、今後の事業計画」についてたずねる調査を行った。

調査の範囲は、山梨県庁、地元ゼネコン、県内各市町。

調査の結果LED化を推進するのには、灯具調査の手法、リース・工事発注等の事業者の選定、予算、活用出来る補助金の有無などそれぞれのメリット・デメリットについて検討を進めた。

また、調査・研究を進める上で直前に「公共施設のLED化」を完了した、或いは現在進行中の自治体の取り組みについても視察・研修を行った。

太田市では事前に議会局を通じて送付しておいた照会事項にそって、産業環境部 脱炭素推進室の皆さんから太田市における公共施設のLED化の進め方、特に事業の主体、交付金等の活用、庁内の合意形成の進め方や、苦労した点などのお話を伺う事が出来た。

また、太田市では公共施設の脱炭素化の取り組みとして、市が運営するメガソーラー3施設、小学校24か所のプールサイドに太陽光発電を行っている事も学んだ。

・成果

太田市との視察結果を担当課とも共有し、報告を行った。

その際に意見交換を行い、太田市の視察結果や情報提供は本市の「公共施設のLED化」の推進にあたり一定の貢献が出来たものとする。

また、3月議会に於いては「公共施設のLED化の推進について」力強い答弁を頂いた事で、この視察の成果とし報告を終了する。

以上